



学校だより

御前崎市立白羽小学校

かがやく浜の子

平成28年11月11日

『夢を語り合える仲間』



10月に、日本にはうれしいニュースが飛び込んできました。大隅良典東京工業大学名誉教授がノーベル医学生理学賞を受賞されました。オートファジーの研究での受賞でした。この喜ばしい話題を受けて、朝礼では、子どもたちに「夢」について話をしました。

大隅教授は、研究者として「人がやらないことをやりたい」「あきらめずに何度でもチャレンジする」ことを大切にしてきました。このかたの志だと思います。そして、それは、夢でもあったと思います。今日の朝礼は、みんなで自分の夢について語り合しましょう。

(子どもたちは昨年度後半から、朝礼や全校道徳の時間に異学年の小集団でのグループ協議を行っています。6年生が推進役となって一人一人の思いや意見を出し合って、みんなで共有していきます。また、近くの友達同士で話し合うこともあります。その後、全体場でグループで話し合われた内容を発表し合います。回を重ね、少しずつ話し合いが上達してきました。)

「みんなの夢を語ってください。」と校長が投げかけると、全体場で、次々に子どもたちが自分の夢について発表し始めました。

- ぼくの夢は、ロボットクリエイターになることです。
 - ぼくは、警察官になりたいです。
 - プロ野球選手になりたいです。
 - エンジニアになるのがぼくの夢です。
 - パティシエになって、おいしいお菓子をたくさん作ってみんなを笑顔にしたいです。
 - 保育園の先生になりたいです。小さい子が好きだから。
 - 家の人の後を継いで社長になります。
 - 臨床検査技師になって、病気やけがをした人の手助けをしたいです。等々
- たくさんの子どもの夢が語られました。



その後、休み時間に「校長先生の夢は何ですか。」と校長室に聞きに来る子が増えました。夢を語り合う子どもたちの顔は希望に満ちてかがやいています。

また、昼の放送では、広報委員会主催の「先生当て当てクイズ」が行われ、ヒントとなる内容に「先生の子どもの頃の夢」が出てきました。

本年度から始まった全校道徳では、道徳主任榎林教諭が「吹き矢の力学」の実験を通して、夢や目標実現のためには、前向きに地道に努力することが大切であることを実感する活動となりました。

夢について語り合う活動は、11月の朝礼でも行っていきたいと考えます。次のテーマは「学校の夢 白羽小学校をこんな学校にしたい」です。子どもたちと職員みんなで語り合い、これからの学校づくりに活かしていきたいと思っています。

今月の朝礼は11月16日(水)8:05から体育館で行います。保護者や地域の皆様も一緒に語り合いませんか。是非いらしてください。

(校長増田久美子)